

海事振興連盟 今治宣言

本日、海運、造船及び船用機器など海事産業の一大集積地であるここ今治において、今治市長、国土交通省海事局、四国運輸局、内航海運事業者及び造船事業者と語る会を開催し、内航業界、中小造船業界の当面する諸問題及び将来にわたりその使命を果たすための諸課題について議論した。

当連盟としては、内航海運が我が国の経済・国民生活を支える産業基礎物資を中心に国内貨物輸送の約4割を担う重要な物流産業であり、また使用される船舶の建造は、国内の中小造船業界に大きく依存している現状からして、これからの海事産業、特に内航海運および造船事業の役割について世間の広い認識を得、国民的合意のもと、関係諸方面の協力を得ながら下記の当面する諸問題の解決を図り、海事産業の健全な発展に努めるものとする。

記

1. 新時代に向けた海事都市の創造及び、国内外の海事関連都市とのネットワークを構築、情報交換や相互交流を推進すること
2. 内航海運及び中小造船業の活性化を図るとともにその一層の健全化に資するため、内航海運暫定措置事業を円滑かつ着実に実施していくことが必要であるが、老朽化した船舶の社会的要請に適合した船舶への代替建造を促進するため、中長期的視野に立った適切な措置を内航海運事業者、造船事業者、荷主、行政等の関係者が連携して講じることにより、その結果として、暫定措置事業の収支が相償い、同事業が早期に終了できるよう取り組んでいくこと
3. 長期にわたって運賃・用船料が低迷している状況を修復させるための環境整備を行政、荷主、内航業界が共に努めるとともに、船員不足時代に対応した効果的な内航船員の養成・確保施策を確立すること
4. 内航造船技術の継承、次世代の中小造船業・船用工業を支える技能者の確保・育成を図る施策を確立すること

以上宣言する。

平成18年5月27日
海事振興連盟
「内航・中小造船事業者と語る会」